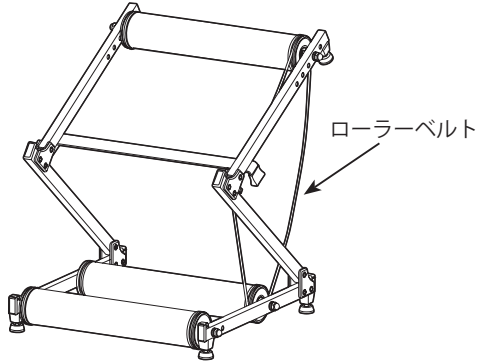


《 新型Vベルト K-16 + 新型金具仕様 》

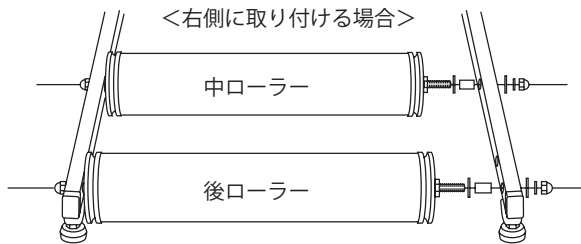
必要な工具： 17mm スパナ (2本)

1



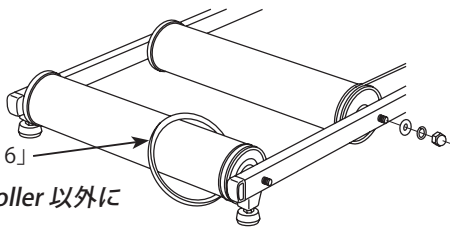
フレームを折り曲げてローラーベルトの張りを緩めます。

2



モッズローラーでは左右どちらにも負荷装置を取り付けることができます。取り付けたい側のナットを緩めて、中ローラーと後ローラーの片方をフレームから抜き取ります。前ローラーはナットを数回転緩めるだけで抜く必要はありません。

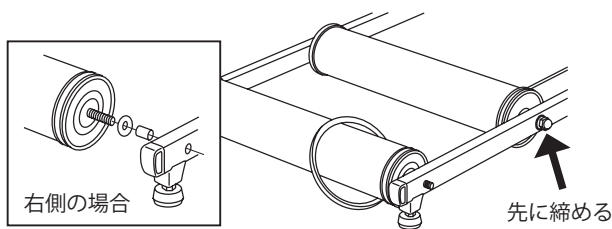
3



! 新型Vベルト「K-16」
**新型ベルトは MoZ-Roller 以外に
 互換性はありません。**

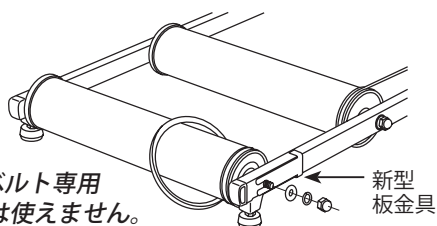
後ローラーに添付のVベルトを通し、ローラーとフレームとを元通り組み付け直していきます。

4



まず先に中ローラーを固定していきます。奥から平ワッシャ・スプリングワッシャ・袋ナットの順で取り付け (前図参照)、ナットをしっかりと締め付けておきます。

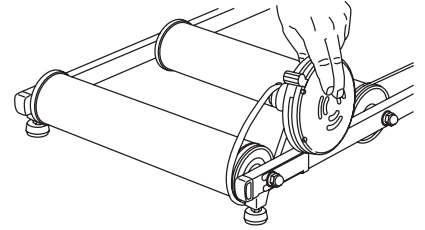
5



! 新型金具は新 K-16 ベルト専用
 です。古いベルトには使えません。

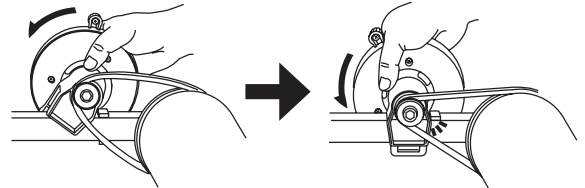
後ローラーには、フレームと平ワッシャとの間に添付の板金具をはさみます。あとからベルトの張りを調整しますので、ここではまだナットは仮締めのままにしておきます。

6



負荷装置を取り付けます。まずVベルトをローラーの溝に掛け、そのまま負荷装置のプーリーの溝にも掛けます。

7

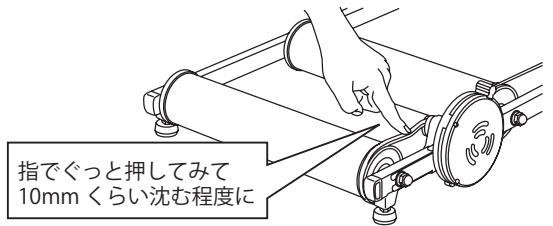


フレームにかぶせる

音がするまで押し込む

負荷装置の軸受けを板金具に当てたまま斜めにフレームの上からかぶせ、そのまま負荷装置を「カチン」と音がするまで押し下げます。このときプーリーに引かれてVベルトが張ります。

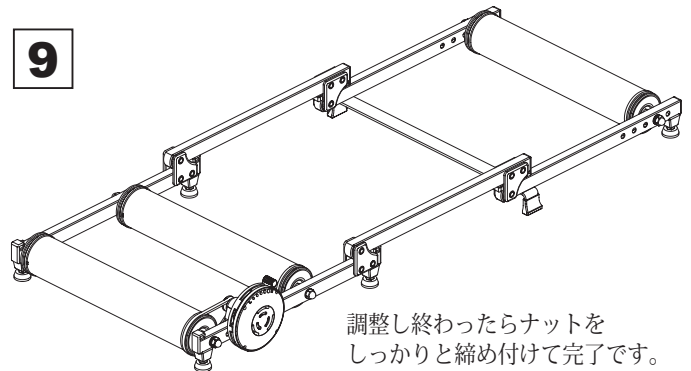
8



Vベルトを上から指で押し下げてみて 10mm ほど沈むくらいの張りになっているかどうかをチェックします。緩すぎたら、まず負荷装置の下側にある四角い金具を押し、負荷装置を外します。続いてナットを緩めて金具を少しスライドさせてから、再び締めます。

! ベルトの張りが緩すぎるとベルトとプーリーとがスリップ
 を起こし、ベルトが想定以上に早く摩耗してしまいます。

9



品質保証期間

お買い上げ日から1年間。ただし誤った使い方によるもの、自然摩耗品・消耗品は除きます。

お問い合わせ先

株式会社 箕浦 〒503-2312 岐阜県安八郡神戸町下宮 134-1

Phone : (0584) 27-3131 / Mail : infodesk@minoura.jp

日本製